

# 平成14年度会務中間報告

## 平成14年度日本弁理士クラブ事業計画

スローガン

日弁2002：未来への挑戦、一步前進、自分の足で...

“自分の道は自分の足で切り拓くよりほか、  
一步も前進できない”

幹事長 谷 義 一

・組織および運営

### 1. 総会

定時総会 2回（平成14年4月25日、平成15年  
1月17日予定）

臨時総会 随時

### 2. 例会

随時（第1回例会 平成14年4月25日）

総会对策例会の開催

### 3. 幹事会

定例幹事会（各月第3火曜日18：30～）

正副幹事長会（原則として定例幹事会の前に行う）

その他随時

・活動

### 1. 相談役・常任相談役の選任

### 2. 相談役会・常任相談役会の開催

### 3. 日弁委員会の委員選任・諮問事項の決定

### 4. 日弁人事の調整・決定

### 5. 日本弁理士会委員会委員の推薦

### 6. 行事の企画・立案・実行

### 7. 総会・例会の開催と運営

### 8. 日本弁理士会との関係・協議・調整

### 9. 会内会派との関係・協議・調整

### 10. 会外団体との連絡・協議・調整

・委員会活動

### 1. 政策委員会

能力担保措置研修について日弁のできるこ  
との検討と対応

ロースクール構想の弁理士に及ぼす影響と  
それに対する方策の検討

役員制度および執行補佐役の在り方を含め  
た新弁理士法ならびに日本弁理士会則施行に  
基づく問題点の検討と対応

弁理士法見直しおよび3次改正についての検  
討

選挙制度の問題点の検討と対応

日本弁理士会正副会長会からの検討依頼事  
項への対応

### 2. 協議委員会

平成15年度日本弁理士会役員選挙について  
の対応



「会合風景」

3. 規約委員会  
日弁規約のPRと更なる改正の必要性の検討と  
必要な場合における改正案の作成

西村 公芳(稲門)  
渡辺 敬介(PA)

4. 会報委員会  
会報の発行  
ホームページ委員会への情報提供

幹 事

春秋 西出 眞吾 北村 周彦  
南甲 土生 眞之 恩田 誠  
無名 涌井 謙一 上原 空也  
稲門 大熊 考一 榎本 英俊  
PA 萩原 康司 三上 結  
中山 健一

5. ホームページ委員会  
日弁ホームページの維持強化・管理(コスト  
アップ、マンパワー確保)  
会報委員会との連係

会計監事

西村 雅子(南甲) 石原 詔二(無名)

. その他の活動

1. 三派協議会(日弁旅行会、連合旅行会の折、あ  
るいは旅行会とは別個に行う)  
2. 日本弁理士会「会員対応ワーキンググループ」  
3. 西日本との交流会(平成14年4月22日開催済  
み) 連合とのアドバンス21(未定)

2. 各委員会の構成

[政策委員会] (担当副幹事長 西島 孝喜)  
政策委員長 波多野 久(春秋)

副委員長

牛久 健司(春秋) 長濱 範明(春秋)  
河野 哲(南甲) 鮫島 信重(無名)  
尾崎 光三(稲門) 本多 一郎(PA)

. 行 事

1. 旅行会(平成14年6月29~30日/熱海大観荘に  
て)  
2. ゴルフ大会(平成14年6月30日/西熱海にて)  
3. テニス大会(平成14年11月10日)  
4. 日本弁理士会役員選挙当選祝賀会(平成14年12  
月10日)  
5. 第2回定時総会 新幹事長紹介(平成14年12  
月、平成15年1月17日)  
6. 新年会(平成15年1月17日)  
7. ボーリング大会(平成14年12月13日)

委 員

(春秋): 竹内 三郎 藤村 元彦 佐藤 辰彦  
小山 輝晃 吉田 維夫 久門 保子  
(南甲): 幸田 全弘 野本 陽一 染谷 伸一  
中島三千雄 樺澤 聡 柏木 慎史  
須藤 浩  
(無名): 筒井 大和 江崎 光史 林 恒徳  
富崎 元成 奥山 雄毅  
(稲門): 牛木 護 木内 光春  
(PA): 浅村 皓 村木 清司 小池 寛治  
阿形 明 福田 賢三 網野 友康  
大西 正悟

[協議委員会] (担当副幹事長 吉岡 宏嗣)  
協議委員長 和田 成則(無名)

副委員長

杉本ゆみ子(春秋) 増田 竹夫(南甲)  
亀川 義示(無名) 稲木 次之(稲門)  
増井 忠式(PA)

委 員

(春秋): 玉真 正美 小泉 雅裕 澤木 紀一  
(南甲): 真田 有 金本 哲男 中村 仁  
(無名): 村上 友一 津久井照保 須藤 雄一



組 織 と 活 動

副幹事長 渡 邊 敬 介

. 日弁役員

1. 幹事会の構成

幹 事 長 谷 義一(PA)  
副幹事長 西島 孝喜(春秋)  
藤沢 則昭(南甲)  
吉岡 宏嗣(無名)

(稲門): 飯塚 義仁

(P A): 福田 賢三 福村 直樹 古関 宏

[規約委員会](担当副幹事長 西村 公芳)

規約委員長 小池 寛治(P A)

副委員長

橋本 清(春秋) 青木 博通(南甲)

西 良久(無名) 杉村 純子(稲門)

佐野 邦廣(P A)

委員

(春秋): 島野 公利

(南甲): 河野 誠

(無名): 小塚 善高

(稲門): 高久浩一郎

(P A): 川野 宏

[会報委員会] (担当副幹事長 藤沢 則昭)

会報委員長 中田 和博(南甲)

副委員長

伊藤 温(春秋) 苫米地正敏(南甲)

江藤 聡明(無名) 永井 冬紀(稲門)

松井 伸一(P A)

委員

(春秋): 樋口 和博 小塚 敏紀

(南甲): 須田 浩史

(無名): 河原 正子

(稲門): 菊地 桂子

(P A): 河合 千明

[HP委員会] (担当副幹事長 西島 孝喜)

HP委員長 有原 幸一(春秋)

副委員長

小林 良博(春秋) 井上 春季(南甲)

土井 健二(無名) 北野 好人(稲門)

谷田 拓男(P A)

委員

(春秋): 速水 進治 高城 貞晶

(南甲): 恩田 誠 僧野 兼世

(無名): 加藤 和彦 佐々木敦朗

(稲門): 須永 浩子 小西 恵

(P A): 鈴木 利之

[役員選出懇談会] (担当副幹事長 西島 孝喜)

議長 篠原 泰司(春秋)

委員

(春秋): 竹内 三郎 佐藤 辰彦

(南甲): 樺澤 襄 幸田 全弘

(無名): 鈴木 正次 千葉 太一

(稲門): 稲木 次之 木内 光春

(P A): 浅村 皓 押本 泰彦

3. 相談役会(担当副幹事長 藤沢 則昭)

相談役

秋沢 政光 浅村 皓 市川 理吉

稲木 次之 井上 重三 岡部 正夫

奥山 尚男 樺澤 襄 北村 欣一

熊谷 福一 幸田 全弘 小山 欽造

笹島富二雄 佐田 守雄 佐藤 一雄

佐藤 辰彦 篠原 泰司 下坂又三子

杉村 暁秀 鈴江 武彦 鈴木 正次

高橋 三雄 瀧野 秀雄 竹内 三郎

田中 正治 寺田 正 野本 陽一

村木 清司

常任相談役

浅村 皓 稲木 次之 幸田 全弘

竹内 三郎 鈴木 正次

. 日弁所属の日本弁理士会役員

1. 正副会長会

会 長 笹島富二雄(春秋)

総括副会長 下坂又三子(無名)

副 会 長 伊藤 高英(春秋)

衆原 史生(南甲)

矢崎 和彦(無名)

村田 実(P A)

2. 常議員会( = 議長 = 副議長)

(春秋)

1年度 田島 壽 沢田 雅男

荒船 良男 後呂 和男

2年度 白井 重隆 渡邊 功二

大橋 良輔 土屋 繁

西川 祐子 伴 正明

(南甲)

1年度 富岡 潔 川井 隆

村山 信義

平成14年度第1回総会  
(平成14年4月25日)  
承認事項

2年度 武政 善昭 丸山 幸雄  
西村 雅子 千且 和也

(無名)

1年度 羽鳥 亘 黒川 恵

2年度 小川 勝男 川成 靖夫

高橋 俊一 小泉 勝義

(稲門)

1年度

2年度

(PA)

1年度 浅村 皓 春日 譲

須田 正義

2年度 清水 徹男 西岡 邦昭

井出 正威 桜井 周矩

関 正治 萩原 康司

3. 監事会 ( = 監事長 = 副監事長)

1年度 穴戸 嘉一 (春秋)

稲木 次之 (稲門)

小野 尚純 (PA)

2年度 篠原 泰司 (春秋)

樺澤 襄 (南甲)

秋元 輝雄 (稲門)

(1)平成13年度決算報告の承認を求める件

吉岡担当副幹事長による説明、及び、会計監事の書面による報告の後、採決の結果、賛成多数により可決

(2)平成14年度事業計画の承認を求める件

谷幹事長による説明の後、賛成多数により可決

(3)平成14年度予算の承認を求める件

吉岡担当副幹事長による説明の後、採決の結果、賛成多数により可決

(4)平成14年度日本弁理士会役員の推薦及び日弁役員選任に関する件

幹事長一任とすることについて採決の結果、賛成多数により可決

(文責 副幹事長 吉岡 宏嗣)

平成14年度叙勲褒章受章者

叙勲者

(春) 友松 英爾、安達 功、橋本 剛  
高橋 功一、平岩 賢三、船山 武  
草野 浩一、井上 昭、右田登志男  
谷津 二郎

叙勲者

(秋) 辰巳 和男、小花 弘路、加藤 幸則  
石井 康夫、小宮 雄造、南 重之  
渡辺 秀夫、添田 全一、中村 壽夫  
野萩 守、佐々木 功

褒章受章者

(春) 今井 義博、八鍬 昇、藤本 昇  
亀井 弘勝、菊池 武胤、土橋 皓  
吉田 研二、垣内 勇、倉内 義朗

褒章受章者

(秋) 田村 公總、小林 泰、畑岸 義夫  
植木 久一、内藤 嘉昭、日比谷征彦  
小林 保、森 廣三郎

# 旅行会報告

## 旅行会報告

旅行会担当幹事 萩原康司

### 雨の大観荘

恒例の日弁旅行会が、6月29、30日の日程で行われました。場所は、伊豆熱海温泉の大観荘です。

大観荘の名前は、日本画家の横山大観画伯に由来します。名前から連想されるイメージ通りの、広大な日本庭園の中に建つ数寄屋造りの温泉旅館です。この大観荘、JTBの評価ではなかなか評判の高い旅館だそうです。熱海の繁華街から急坂を上った高台に位置するため、旅館からは熱海港越しに碧き相模灘を一望のもとに見下ろすことができ、それは実に大観であります。

毎年のことですが、他の年中行事との関係で日弁旅行会はいつも梅雨真最中の時期に行われています。そんなわけで、今年の旅行会初日はあいにくの雨となってしまうしました。弱からぬ雨の中、弁理士連合クラブ及び西日本弁理士クラブからの参加者に加え、総勢100名を超える先生方のご出席下さいました。

### 宴会

各自入浴などを済ませてから大広間「蓬萊」に集

合していただき、写真撮影をした後、宴会を開始しました。司会は、日弁幹事の北村先生が務めました。

谷日弁幹事長、笹島弁理士会会長のご挨拶のあと、下坂弁理士会統括副会長を始めとする弁理士会副会長の方々、小林弁理士連合クラブ幹事長、鳥居西日本弁理士クラブ副幹事長のご挨拶が続きました。そして、杉村日弁相談役による乾杯のご挨拶を機に、今まで舞台裏に待機していたコンパニオンの方達がビール瓶を手に持ちながら一斉に登場し、楽しい宴会が始まりました。



舞台裏からコンパニオンが。。。

昨年度の日弁旅行会はホテルでのパーティー形式でしたが、今回は温泉旅館の大広間を借切った古式ゆかしい宴会です。さすがに老舗の名旅館だけあり、山海の幸をふんだんに使った豪華な料理を食べさせていただきました。酒さえ入れれば、会場はもう、それはそれは賑やかです。吉岡日弁副幹事長の三本締め、西島日弁副幹事長のご挨拶により、宴会を無事終了しました。

### ワールドカップ観戦

二次会は、広間「高砂の間」です。当日はサッカーワールドカップの3位決定戦があり、今大会で善戦した隣国韓国が出場します。このため二次会では、みんなで広間に集りテレビ観戦しました。会場にはカラオケセットも用意されていたのですが、ここは暫くお預けです。結果は惜しくも韓国が破れ、トルコが3位になりました。4年後のドイツ大会では、日本チームにもより一層の活躍を期待したいものです。



谷日弁幹事長      笹島弁理士会会長

夜は更け

さてサッカー終了後、テレビ画面はカラオケ画像へ取って代り、皆さん思い思いの歌をご披露なさいました。二次会終了後は、旅館内のクラブ「スターライト」で三次会が行われました。この頃になると、明日のゴルフに備えて早めに休む人、温泉を楽しむ人など徐々に人数が減り始めましたが、それでもま

だたくさんの人達が次々とステージへ上り、熱唱を繰広げました。その後も、数人(数十人?)の人たちは、雨止まぬ夜の熱海繁華街へと繰り出し、熱海温泉の景気回復にご尽力なさいました。

翌日は雨も止み、晴間も見える爽やかな朝となったことを最後にお伝えし、本年度の日弁報告とさせていただきます。



## 日弁ゴルフ大会報告

担当幹事 恩 田 誠

今年度も日弁旅行会の第2日目の行事として、恒例の日弁ゴルフ大会が弁理士連合クラブ及び西日本弁理士クラブからの先生方も参加頂いて、下記の要領で盛大に行われました。

場所 西熱海ゴルフ場

日時 6月30日(日)

8時7分 アウトコーススタート 7組

8時7分 インコーススタート 7組

今年は総勢52名の参加を得て14組のパーティで例年どおり盛大に行うことができました。前日に大雨が

降り、中止になるかどうか、担当副幹事長の吉岡先生は大変心配されましたが、当日は奇跡的に雨が止み、大変よいコンディションの中で行うことができました。多くの先生がゴルフは中止だと思いこみ、前日に飲み過ぎたようですが、それがかえって功を奏したのか、全体的にスコアがよかったです。結果は、以下のとおりです。

今年度は、副会長の村田実先生が優勝されました。大変安定したプレイが印象的でした。谷日弁幹事長から提供された優勝カップは、プレゼンターで奥様の神林恵美子先生から村田先生に手渡されました。(2連覇やグランドスラム(?)を狙っていた先生もいたようですが、夢はかないませんでした。)

日本弁理士クラブゴルフ大会 順位表

2002年6月30日 西熱海ゴルフ場

順位	氏名	グロス	ハンディ	ネット	順位	氏名	グロス	ハンディ	ネット
1	村田 実	78	10.4	67.6	27	河宮 治	88	12.8	75.2
2	藤本 昇	77	8.0	69.0	28	杉本 ゆみ子	106	30.8	75.2
3	川久保 新一	74	4.4	69.6	29	永井 義久	82	6.8	75.2
4	波多野 久	94	23.6	70.4	30	丸島 儀一	86	10.4	75.6
5	西島 孝喜	86	15.2	70.8	31	香山 秀幸	92	16.4	75.6
6	野本 陽一	89	17.6	71.4	32	榎本 英俊	96	20.0	76.0
7	高橋 俊一	77	5.6	71.4	33	松田 治躬	83	6.8	76.2
8	木下 實三	82	10.4	71.6	34	松田 正道	95	18.8	76.2
9	中島 三千雄	81	9.2	71.8	35	加藤 伸晃	93	16.4	76.6
10	矢野 寿一郎	87	15.2	71.8	36	筒井 大和	99	22.4	76.6
11	日比 紀彦	86	14.0	72.0	37	伊藤 進	92	15.2	76.8
12	菊池 武胤	79	6.8	72.2	38	鳥居 和久	98	21.2	76.8
13	小池 寛治	89	16.4	72.6	39	恩田 誠	94	16.4	77.6
14	小島 高城郎	95	22.4	72.6	40	藤沢 則昭	109	30.8	78.2
15	河野 哲	89	16.4	72.6	41	和田 成則	104	24.8	79.2
16	石田 喜樹	77	4.4	72.6	42	北村 周彦	103	23.6	79.4
17	亀井 弘勝	81	8.0	73.0	43	八田 幹雄	114	34.4	79.6
18	小林 正治	86	12.8	73.2	44	吉田 芳春	107	27.2	79.8
19	福田 伸一	89	15.2	73.8	45	杉村 暁秀	112	32.0	80.0
20	八木 秀人	82	8.0	74.0	46	吉岡 宏嗣	111	30.8	80.2
21	佐藤 辰彦	81	6.8	74.2	47	村上 友一	98	17.6	80.4
22	大西 正悟	87	12.8	74.2	48	福田 賢三	100	18.8	81.2
23	富崎 元成	98	23.6	74.4	49	浅村 皓	118	32.0	82.0
24	佐藤 高英	97	22.4	74.6	50	神林 恵美子	114	32.0	82.0
25	川和 高穂	90	15.2	74.8	51	真田 有	115	32.0	83.0
26	押本 泰彦	96	21.2	74.8	52	大橋 邦彦	107	23.6	83.4